

学卒求人確保及び早期求人票の提出に関する要請

労働・産業行政の業務運営につきましては、日頃から格別の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年3月の沖縄県の高等学校卒業者の就職内定率は、3月末現在で、高校が84.9%、全国平均(96.7%)を大きく下回っております。また、大学の就職内定率も65.9%に留まり、多くの生徒・学生が就職を希望しながら、未就職のまま卒業することとなりました。

こうした中で、行政機関、教育機関、経済団体等が連携し「みんなでグッジョブ運動」を推進するとともに、新規学卒者に対するきめ細やかな就職支援に取り組んでいるところであります。

新規学卒者の就職内定率の改善や企業における優秀な人材の確保に向けては、これら各種施策と併せ、企業等が早期に採用計画に取り組むことなどが重要であると考えます。

つきましては、貴団体及び会員企業等におかれましても、来春の新規学卒予定者の採用枠の拡大、また、1日でも早い求人票の提出に取り組んでいただきますよう御理解を賜りますとともに、会員企業への周知について御協力をお願い申し上げます。

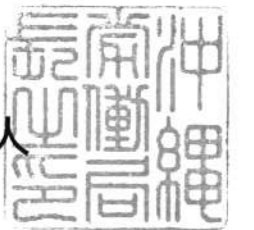
平成24年6月14日

公益社団法人沖縄県工業連合会
会長 湧川 昌秀 殿

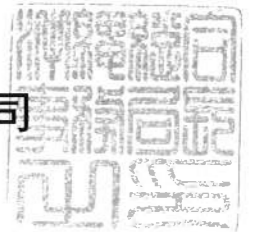
沖縄県知事 仲井眞 弘多



沖縄労働局長 川口 秀人



内閣府沖縄総合事務局長 槌谷 裕司



沖縄県教育長 大城 浩

